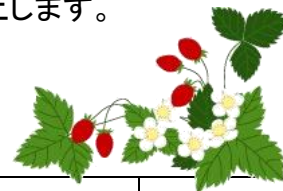




2020年度 主催講座のお知らせ

今年度は、次の通り主催講座を計画していますが、新型コロナウイルス感染拡大にともない、東広島市から休館要請(4月18日～5月6日)が出されました。又、この開催の自粛要請等により5月の実施予定の講座は中止します。今後の開催・詳しい募集内容については、月毎の地域センターだより等でお知らせします。

ご理解、ご協力よろしくお願ひいたします。



講座名	講師	内容	日程	時間	定員	
子供茶道教室	入江美津子先生 (茶道:表千家)	茶道を通して和文化を学びます	5/30・6/27・7/11・8/22・9/19 10/10(くらら)11/21・12/12 1/30・2/27・3/13 全て土曜日	9:30～11:30	20名	
見つけよう! ことも夢ひろば	樹脂粘土ひろば	吉村由佳先生	樹脂粘土で新年の置物(紅白のだるま)を作ります	12月12日(土)	14:00～16:00	15名
	木工ひろば	地域ボランティア	大工道具の基本的な使い方を学び木工作品を作ります	夏休み(未定)	未定	15名
	クラフトひろば	地域ボランティア	いろいろな材料で、布バッグなど小物を作ります	夏休み(未定)	未定	20名
	パソコンひろば	村上辰雄先生	パソコン初心者を対象に操作方法を学びオリジナルうちわを作ります	7月31日(金)	13:30～15:00	15名
	ジュニア 体操ひろば	濱長勇馬先生	身体の動かし方を学びます	7月31日(金)	9:30～11:45	20名
平岩ウォッチング	天野浩一郎先生	地域の郷土史専門家と共に平岩地域を歩きながら歴史・文化遺産を学びます	10月18日(日) 3月28日(日)	9:00～12:00	20名(小学生3年生以下は保護者同伴)	
山からのおくりもの	ボランティア	地元の山から採った天然の素材を使ってオリジナル作品を作ります	10月13日(火)	13:30～15:30	8名	
うたのアルバム	小川寛子先生	ピアノ伴奏に合わせて童謡・唱歌などをみんなで歌います	毎月第4火曜日 (9月2月は第3火曜)	13:30～15:00	申込み不要 当日参加OK	
『食』から始める 生活習慣予防	普家由香里先生	糖尿病・高血圧・脂質異常症などの食事の量や味付け、調理のポイントなどを実際に調理をして学びます	9月29日(火)2月頃	10:30～13:30	20名	
手話で話そう	東広島手話 サークル連絡会	講師を交えて初心者を対象に手話の基本を学びます	毎月第1土曜日 6月から2月	11:00～12:00	10名 (初心者のみ)	
ひらい和 子育て ママさん集まれ!	空いろのたね べっぴんじゃけん他	わらべ歌・工作・体操など親子で一緒に楽しみます	毎週木曜日 (休み 祝祭日 8/13 12/24)	10:00～12:00	随時	
平岩脳トレ倶楽部	やまぶきの会 ボランティアスタッフ他	参加者手作りの体操・ゲーム・ドリルなどを使って楽しく脳トレを行います	毎週水曜日 (休み 祝祭日 8/12 12/23)	10:00～11:30	40名	
ワン・にゃん教室	子犬のしつけ教室	上野貴子先生	基本的な生活態度を習得する方法や人と犬との快適な共存方法を学びます	5/16 7/18 9/19 11/21 1/16 3/13(土曜日)	14:00～15:00	12匹
	猫・犬の譲渡会	ワンハート 制作委員会	保護猫・犬の譲渡会を隔月に実施します。3月は、イベントを同時開催して多くの人の来場を募り保護犬・猫と里親の縁結びの場とします	5/17 7/19 9/27 11/22 1/17 3/7(日曜日)	10:00～14:00	随時
手づくりフェア	地域の皆さん	平岩地域センター利用の文化系自主サークルの発表会です	10/25(日)	9:00～14:00	随時	
多国籍の 家庭料理を楽しもう	交渉中	外国の家庭料理を作りみんなで食べながらその国の文化にふれます	未定	未定	20名	

平岩地域センター

5月予定表

令和2年4月23日現在

日	月	火	水	木	金	土
『新型コロナウイルス』の影響で、市の要請により休館となる場合があります。					1 休館	2 休館
3 休館 (憲法記念日)	4 休館 (みどりの日)	5 休館 (こどもの日)	6 休館 (振替休日)	7 9:30~平岩囲碁クラブ 17:30~あすなる平岩 15:00~学研教室	8 10:00~かがやき 12:00~チームしゃくなげ	9 9:00~あすなる平岩
10 	11 12:30~上寺家 コミュニティの会 14:30~遊楽書道 15:00~学研教室	12 10:00~more Ps 15:00~学研教室 19:00~ファンソン	13 13:30~ヒロ&ノブ 15:40~社会福祉課 16:30~菴書道	14 9:30~平岩囲碁クラブ 10:00~パッチワーク教室 12:45~やさしいヨガ 13:30~生命の貯蓄体操 15:00~学研教室 17:30~あすなる平岩	15 10:00~かがやき 12:00~チームしゃくなげ 13:30~平岩パソコン同好会 16:00~プチプリンセス(バレエ)	16 9:00~あすなる平岩 18:00~錬心館平岩
17 	18 12:30~上寺家 コミュニティの会 14:30~遊楽書道 15:00~学研教室	19 10:00~more Ps 10:00~俳画同好会 14:00~フラワー アレンジメント 19:00~ファンソン	20 15:40~社会福祉課 18:00~ビバ!太極拳 16:30~菴書道	21 9:30~平岩囲碁クラブ 13:30~生命の貯蓄体操 15:00~学研教室 17:30~あすなる平岩	22 10:00~かがやき 12:00~チームしゃくなげ 13:30~平岩パソコン同好会	23 9:00~あすなる平岩 18:00~錬心館平岩
24	25 9:30~絵手紙 12:30~上寺家 コミュニティの会 14:30~遊楽書道 15:00~学研教室	26 10:00~more Ps 19:00~ファンソン	27 13:30~ヒロ&ノブ 15:40~社会福祉課 16:30~菴書道	28 9:30~平岩囲碁クラブ 10:00~パッチワーク教室 12:45~やさしいヨガ 13:30~生命の貯蓄体操 15:00~学研教室 17:30~あすなる平岩	29 16:00~プチプリンセス(バレエ)	30 9:00~あすなる平岩 18:00~錬心館平岩
31						

* 当地域センターは、通常勤務でありますので、利用予約等については受付します。

平岩住民自治協議会

大沢田池の桜も見どころが過ぎ、季節は春から初夏に向かおうとしています。住民の皆様には新型コロナウイルスの影響で花見どころではない日々を送られてきた事でしょう。

さて、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた東広島市長からのメッセージの中に市民の皆様へ次の7項目について協力をお願いをされています。

(2020年4月14日東広島市ホームページより)

- 1 週末だけでなく、平日も外出を自粛してください。
- 2 やむを得ず外出する場合には、他者との距離を可能な限り2メートル空けてください。
- 3 夜間の繁華街の接客を伴う飲食店の利用を自粛してください。
- 4 在宅勤務、時差出勤、自転車・徒歩通勤などにより、通勤時の人との接触を減らしてください。
- 5 感染者・医療関係者やそのご家族を誹謗・中傷・差別することは絶対にやめてください。
- 6 大都市から東広島市内に移動された方を含め、往来された方で、体調の悪い人、熱、咳などの症状がある人は、他者に感染を広げないように外出を控えてください。
- 7 海外から帰国、入国された方は、入国から14日間は、検疫所長が指定する場所で必ず待機してください。

私たち住民一人一人が現状をしっかりと認識し、以上のような項目に留意し、自覚をもって生活する事が大切だと思います。

【お知らせ】

今年度の平岩住民自治協議会の定期総会は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、一堂に会する審議方法ではなく、書面による決議といたします。評議員の皆様には、議案書をお届け致しますので、審査の上ご回答をお願いいたします。

平岩周辺ウォッチング

白牡丹“米満蔵(醸造場)”2/2

(2)年間を通して清酒を醸造できるシステム

昭和から平成の時代を迎える頃、酒造後継者難・将来の人手不足が懸念される事態となりました。従来の冬季に限られた醸造と、それに伴う季節雇用という雇用条件を改めることが必要となり、酒造工の年間雇用とそれともなう醸造の三期(秋・冬・春／夏は設備のメンテナンス期間)醸造システムが開発されました。

このシステムの成功のカギのひとつが「蒸米(むしまい)を冷却するため、冬の空気と同様な、清潔で冷たく乾いた冷気をつくりだす」ことでした。これには、空気を急激に冷却して空気中の水分を取り除き、その乾いた空気から細菌を取り除く除菌フィルターを備えた装置が開発されました。冷却設備には、夜間電力を利用した氷蓄熱装置が備えられ、省エネ仕様となっています。この新しい醸造設備は万年庫に設置され、長春庫と干寿庫は手造りのノウハウの継承のため、従来の方法で醸造されています。

(3) 自動製麴機(じどうせいぎくき)

製麴(せいぎく:蒸米に麴菌を繁殖させ作業)を行う際、空気中に含まれる二酸化炭素の量をコントロールすることにより、蒸米の表面に植え付けられた麴菌(こうじきん)が膨らみのあるしっかりとした麴(こうじ:麴菌が繁殖したものでデンプンを糖分に変える)をつくることができます。これまで製麴工程(蓋麴法:ふたこうじほう)において「切り返し」「盛り込み」「積み重ね」「手入れ」と熟練された多くの人手を必要としていましたが、この製麴機の導入により高品質な麴を安定してつくるできるようになりました。

醸造の米を蒸す作業が一段落した後の時期に「甑仕舞(こしきしまい)」という祝宴が催されます。杜氏・蔵人の酒造の労苦をねぎらうため、蔵元をはじめ、全社員ともども酒造期を無事終えようとしていることを祝います。



【参考1】清酒を造る人たち

「蔵元(くらもと:清酒醸造の経営者)」

「杜氏(とうじ:蔵人たちをまとめて

酒造り全体を統括する人)」

「蔵人(くらびと:酒造りの作業)」

(執筆者:東広島郷土史研究会 天野浩一郎氏)